



2020年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月22日

上場会社名 Genky DrugStores株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9267 URL <http://www.genkydrugstores.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤永 賢一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務部長兼IR広報室長 (氏名) 常見 武史 TEL 0776-67-5240
 四半期報告書提出予定日 2020年1月31日 配当支払開始予定日 2020年2月27日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第2四半期の連結業績(2019年6月21日～2019年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第2四半期	56,330	8.5	1,120	43.7	1,246	41.9	736	50.1
2019年6月期第2四半期	51,922		1,991		2,145		1,475	

(注) 包括利益 2020年6月期第2四半期 736百万円 (49.5%) 2019年6月期第2四半期 1,459百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第2四半期	48.52	48.52
2019年6月期第2四半期	95.35	

(注) 前第2四半期連結累計期間における「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第2四半期	75,301	25,858	34.3
2019年6月期	67,855	25,309	37.3

(参考) 自己資本 2020年6月期第2四半期 25,856百万円 2019年6月期 25,309百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期		12.50		12.50	25.00
2020年6月期		12.50			
2020年6月期(予想)				12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年6月期の連結業績予想(2019年6月21日～2020年6月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	117,000	12.6	3,000	25.9	3,300	23.3	2,100	22.2	138.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2020年1月22日)に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年6月期2Q	15,477,484 株	2019年6月期	15,477,484 株
期末自己株式数	2020年6月期2Q	300,159 株	2019年6月期	300,109 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年6月期2Q	15,177,346 株	2019年6月期2Q	15,477,377 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(その他特記事項)

該当事項はありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. その他	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2019年6月21日から2019年12月20日まで）におけるわが国経済は、企業収益の改善が進み、雇用・所得環境は緩やかな回復基調にあるものの、米中貿易摩擦、英国EU離脱問題など海外経済の不確実性や、消費増税による消費マインドの落ち込みが懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く経営環境につきましても、同業他社による積極的な出店や他業種からの参入に加え、M&A等の業界再編、物流コストや人件費の増加など、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、「近所で生活費が節約できるお店」をコンセプトに、地域シェアを高めるためドミナントエリア構築に邁進いたしました。また、青果や精肉などの生鮮食品の品揃えを強化し、お客様のショートタイムショッピングに貢献することに尽力いたしました。

当第2四半期連結累計期間における新規出退店につきましては、300坪タイプを岐阜県に2店舗、福井県に3店舗、愛知県に8店舗、石川県に6店舗出店し、大型店を1店舗閉店いたしました。これにより、当第2四半期連結会計期間末における店舗数は、大型店77店舗、300坪タイプ191店舗、小型店2店舗の合計270店舗となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は563億30百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ44億7百万円(8.5%)増加いたしました。利益に関しましては、経常利益は12億46百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ8億99百万円(△41.9%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億36百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ7億39百万円(△50.1%)の減益となりました。

次に、当第2四半期連結累計期間における業態別の売上高を見ますと、「大型店」247億73百万円、「300坪タイプ」313億1百万円、「小型店」1億86百万円、「その他」68百万円となりました。また、商品別の内訳では、「食品」347億64百万円、「雑貨」79億33百万円、「化粧品」72億25百万円、「医薬品」54億66百万円、「その他」9億40百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ74億46百万円増加し、753億1百万円となりました。その主な要因は、商品が18億28百万円、有形固定資産が50億7百万円増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ68億97百万円増加し、494億43百万円となりました。これは主に長期借入金が増加したことに伴ったことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億48百万円増加し、258億58百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3億27百万円減少し、21億16百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動の結果使用された資金は、85百万円（前年同期は12億69百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益10億84百万円、減価償却費17億89百万円があった一方、たな卸資産の増加による支出18億22百万円、法人税等の支払による支出7億8百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動の結果使用された資金は、56億60百万円（前年同期は55億75百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出55億33百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動の結果得られた資金は、54億18百万円（前年同期は42億97百万円の収入）となりました。これは主に、長期借入れによる収入82億円と、長期借入金の返済による支出22億79百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年6月期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績を考慮し、通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（2020年1月22日）公表の「2020年6月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,443,674	2,116,161
売掛金	1,124,996	1,132,285
商品	16,693,963	18,522,695
原材料及び貯蔵品	61,025	54,840
その他	1,422,755	2,223,647
流動資産合計	21,746,414	24,049,631
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29,394,650	35,918,140
その他(純額)	10,749,651	9,233,477
有形固定資産合計	40,144,302	45,151,617
無形固定資産	291,174	304,389
投資その他の資産	5,673,337	5,796,258
固定資産合計	46,108,814	51,252,265
資産合計	67,855,228	75,301,896
負債の部		
流動負債		
買掛金	13,786,015	13,950,266
短期借入金	780,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	5,128,025	4,839,695
未払法人税等	931,296	535,736
賞与引当金	65,899	62,674
ポイント引当金	304,435	308,355
独占禁止法関連損失引当金	57,822	57,822
その他	3,638,738	5,019,921
流動負債合計	24,692,232	25,274,471
固定負債		
長期借入金	15,697,364	21,906,162
資産除去債務	1,473,094	1,581,347
その他	682,718	681,122
固定負債合計	17,853,178	24,168,633
負債合計	42,545,410	49,443,105

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	6,795,251	6,795,251
利益剰余金	18,272,099	18,818,772
自己株式	△788,681	△788,813
株主資本合計	25,278,668	25,825,209
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,149	31,118
その他の包括利益累計額合計	31,149	31,118
新株予約権	—	2,462
純資産合計	25,309,818	25,858,791
負債純資産合計	67,855,228	75,301,896

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年6月21日 至2018年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年6月21日 至2019年12月20日)
売上高	51,922,507	56,330,088
売上原価	40,001,730	44,265,666
売上総利益	11,920,776	12,064,421
販売費及び一般管理費	9,929,625	10,944,356
営業利益	1,991,150	1,120,065
営業外収益		
受取利息	7,493	5,138
受取賃貸料	133,895	139,371
受取手数料	100,567	109,619
その他	77,258	55,985
営業外収益合計	319,214	310,116
営業外費用		
支払利息	17,017	27,626
賃貸費用	92,206	114,448
その他	55,178	41,371
営業外費用合計	164,401	183,446
経常利益	2,145,963	1,246,734
特別損失		
減損損失	—	162,182
特別損失合計	—	162,182
税金等調整前四半期純利益	2,145,963	1,084,551
法人税、住民税及び事業税	750,990	429,130
法人税等調整額	△80,722	△80,967
法人税等合計	670,268	348,162
四半期純利益	1,475,695	736,389
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,475,695	736,389

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年6月21日 至2018年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年6月21日 至2019年12月20日)
四半期純利益	1,475,695	736,389
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,983	△30
為替換算調整勘定	△3,546	—
その他の包括利益合計	△16,529	△30
四半期包括利益	1,459,166	736,358
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,459,166	736,358
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年6月21日 至2018年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年6月21日 至2019年12月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,145,963	1,084,551
減価償却費	1,578,281	1,789,885
株式報酬費用	—	2,462
減損損失	—	162,182
賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,752	△3,225
ポイント引当金の増減額(△は減少)	3,220	3,919
受取利息及び受取配当金	△7,493	△5,164
支払利息	17,017	27,626
売上債権の増減額(△は増加)	△2,174	△7,289
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,446,393	△1,822,547
仕入債務の増減額(△は減少)	△242,227	164,251
その他	△19,766	△750,495
小計	2,017,676	646,158
利息及び配当金の受取額	7,493	3,914
利息の支払額	△17,201	△27,366
法人税等の還付額	2,789,577	—
法人税等の支払額	△3,528,304	△708,392
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,269,240	△85,686
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,470,043	△5,533,117
無形固定資産の取得による支出	△25,149	△47,617
差入保証金の差入による支出	△82,499	△82,326
差入保証金の回収による収入	10,817	4,019
その他	△8,401	△1,246
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,575,275	△5,660,288
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	600,000	△280,000
長期借入れによる収入	6,818,500	8,200,000
長期借入金の返済による支出	△2,886,211	△2,279,532
自己株式の取得による支出	—	△131
リース債務の返済による支出	△40,258	△31,828
配当金の支払額	△194,145	△190,044
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,297,885	5,418,462
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,595	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△11,745	△327,512
現金及び現金同等物の期首残高	2,227,552	2,443,674
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,215,806	2,116,161

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、医薬品、化粧品、雑貨、食品等の小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

(公正取引委員会による立ち入り検査について)

当社子会社であるゲンキー株式会社は、公正取引委員会から、独占禁止法第2条第9項第5号（優越的地位の濫用）等に該当する行為を行っている疑いがあるとして、2018年11月7日に立ち入り検査を受けました。

公正取引委員会の調査は現在継続中ですが、独占禁止法に関連した支払に備えるため、案件ごとの事実と状況に照らして関連損失の発生可能性を勘案し、2019年6月期に損失見込額を独占禁止法関連損失引当金として57,822千円計上しております。